

盟友対談 武部あらた × 小泉進次郎

若い力で日本の新時代を

自民党若手のリーダーとして注目される2人は、小泉さんが党農林部会長時代に武部さんが副部長という関係で、ともに信頼し合う仲だ。その2人がこれからの日本について語り合う。



小泉 環境大臣政務官、内閣府大臣政務官ご就任おめでとうございます。農林部会では私をよく支えてくれましたから、僕の後任の農林部会長には武部さんがなると思っていたんですよ。

武部 ありがとうございます。環境政策は私にとって新たな挑戦です。福島県などの被災地で、除染、中間貯蔵施設の整備などを担当するので、復興大臣政務官をされていた小泉さんにもいろいろアドバイスをいただきたいと思っています。

小泉 農林水産業の骨太方針実行プロジェクトチームでは、武部さんは「規格・認証等戦略検討チーム」の座長を務めてくれましたね。

武部 農産物の安全を確保するための GAP（農業生産工程管理）を実践していくことが、農業者の経営力の向上、生産力の強化につながるという提言をまとめました。東京オリンピック・パラリンピックまでに集中的に進めます。

小泉 私の親父が総理だった時、武部さんのお父さんの勤先生が自民党幹事長。親子二代でお世話になっています。

武部 不思議なご縁ですね。私も小泉さんと一緒に仕事するのはとても楽しかった。

小泉 農業もそうだけど、これからは「人生 100 年時代」。人工知能などの技術革新、少子高齢化やさまざまな環境の変化を、いかに日本の新時代を築くチャンスにできるか。これからが大事ですね。

武部 2015 年に国連で「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ (SDGs)」が採択されました。2030 年までの国際社会共通の目標です。気候変動や食料安全保障なども大きな課題であり、日本の役割はますます大きくなっていきますね。

小泉 これからの 5 年、10 年が日本の未来を決定づけると思います。次の世代のためにともに頑張っていきましょう。

武部 われわれ若手が奮起すべき時ですね。本日はありがとうございました。



日本の新時代を切り開く

7つの突破口!

力強い外交で、平和な暮らしを守る

- 国際社会と協力し、北朝鮮への断固とした対応
- 日本の未来へ向けた憲法改正の議論

元気な農林水産業で地域を活性化

- 農業基盤・施設整備など生産力の強化と経営安定対策の充実
- ICT 農林水産業の推進、担い手の育成
- 漁港・漁場整備、適切な資源管理などで水産日本の復活をリード
- 森林環境税の創設

「強くしなやかな」ふるさとづくり

- 多発する自然災害に対応したハード・ソフトの整備
- 日本の技術で気候変動・環境問題へ貢献

未来へつなぐインフラ整備

- 物流・観光・医療・国土強靱化に資する総合的な地域交通ネットワークの整備

子どもたちの未来のための「人材づくり革命」

- 人材づくり革命はふるさとづくり。教育・文化・スポーツで日本をリード

まちづくり・にぎわい創出

- 中小小規模企業の支援拡充と地方創生・まちづくり支援の充実
- 有人国境離島法で航路・航空路運賃を低廉化

地域の暮らしを守る一医療・介護・福祉を充実

- 医療・介護・福祉を充実、人材育成を含めた最先端地域を目指す